★AALA ニューズ 227 号　2026 年 11 月 21 日（土曜日）

第 227 号　内容紹介

１、米国、ロシア、中国首脳による平和に向けた宣言

中国の深圳での初の 3 国首脳会談の結果出された 4 項目。

２，M・ルビオ「西洋文明の再生と西側覇権の強化を」

米国務長官がおこなったアテネでの演説。ギリシャに始まる西洋文明の優位性を赤裸々に語り、軍事同盟の強化による西側覇権の強化を訴えている。

３，A・キンザー「戦争への道とウクライナの不確かな未来」

米外交史の専門家が新しい CIA 記録などの資料にもとづき、ロシアによるウクライナ侵攻の背景となったアメリカによる数十年にわたる関与の軌跡を語っている。

４，A・ロベラ「地域の自立をめざすベネズエラのコムーナ運動」

住民主体の自治と生産活動で地域の自立をめざす運動は二十年近くたち、原材料価格の高騰や停電などで困難に直面している。現地活動家の報告。

その他の記事は「AALA ニューズ編集日記」で参照できます（aala_news の編集日記（livedoo n ar.jp)）　なお紹介している論考は学習資料であり、内容の全部も一部も日本 AALA の見解や立場を反映したものではありません。